

旬の農産物が当たる SNS投稿キャンペーンを開催中

市食育・花育推進キャラクター「まいかちゃん」のInstagram、X公式アカウントに掲載されている、旬の食材を使って若手料理人が考案した料理の中から、食べたいと思う料理を投稿してください。



市食育・花育推進キャラクター まいかちゃん

抽選で3人に旬の農産物をプレゼントします。

●投稿期限 1月31日(金)

※投稿方法など詳しくは同Instagram、X公式アカウントに掲載

食と花の推進課(☎025-226-1802)

Instagramは
こちら



Xは
こちら



医師・歯科医師・薬剤師 1/15までに届出票の提出を

医師、歯科医師、薬剤師は、就労の有無にかかわらず2年ごとに所定の届出票の提出が義務付けられています。

届出票は厚生労働省HPからダウンロードできます。 ※詳しくは市HPに掲載

保健管理課(☎025-212-8187)

固定資産税の償却資産申告書 1/31までに提出を

飲食業・農業・不動産貸付業などの事業者は、令和7年1月1日時点で所有している事業用資産を資産税課(市役所ふるまぢ庁舎)へ申告してください。 ※申告書は市HPに掲載。

同課でも配布

同課(☎025-226-2277)

入札参加資格審査申請 工事・コンサルタント分を受け付け

令和7・8年度分の申請を受け付けます。

受付期間 1月7日(火)～31日(金)

※申請手続きなど詳しくは市HPに掲載 契約課(☎025-226-2217)

20・10・0運動 宴会時の食品ロス削減を行う飲食店を募集

宴会開始後20分と終了前10分は自席に着いて食べ残しをゼロにする同運動に、市内飲食店と一体的に取り組んでいます。趣旨に賛同する飲食店を募集しています。登録すると、飲食店の紹介文が市HPに掲載されます。 ※宴会を実施予定の事業者も登録可。詳しくは市HPに掲載

循環社会推進課(☎025-226-1391)

市政参画コーナー

附属機関などの会議

次の会議の開催を予定しています。日程など詳しくは市HPに掲載しています。



詳しくは
こちら

市HPから

■宅地等耐震化対応・対策検討会議

12月24日(火) 都市計画課(☎025-226-2679)

■建築審査会 1月20日(月) 建築行政課(☎025-226-2845)

その他の会議

次の会議の開催を予定しています。詳細や最新の情報は市HPに掲載しています。



①教育委員会定例会 12月24日(火)

教育総務課(☎025-226-3149)

②農業委員会定例総会 12月26日(木)

農業委員会事務局(☎025-382-4964)

ご意見・ご提案(パブリックコメント)

次の内容についてご意見・ご提案を募集しています。詳細や最新の情報は市HPに掲載しています。

詳しくは
こちら



市HPから

■後期高齢者医療事務における特定個人情報保護評価書(案)

12月16日～1月14日(火) 保険年金課(☎025-226-1081)

■健康づくり推進基本計画(案)、生涯歯科保健計画(案)

12月19日(木)～1月17日(金) 健康増進課(☎025-212-8157)

■一般廃棄物処理基本計画中間見直し(案)

12月20日(金)～1月20日(月)

循環社会推進課(☎025-226-1391)

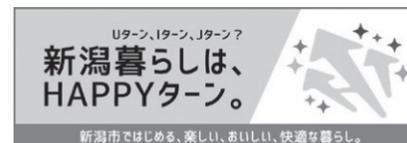
■こども計画(案) 12月24日(火)～1月22日(水)

こども政策課(☎025-226-1193)

Uターン検討者向け 新潟暮らしの魅力や情報

新潟市への移住・定住を考えている人向けに、移住相談や支援金の交付などを行っています。新潟暮らしを希望する人や知り合いに、ぜひ紹介してください。

雇用・新潟暮らし推進課(☎025-226-2149)



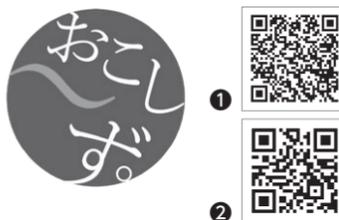
移住・定住情報サイト [HAPPYターン]

地域おこし協力隊が新潟市の魅力を発信

市が委嘱した地域おこし協力隊「新潟おこし〜ず。」が、情報発信やイベントの開催など、移住者を呼び込む取り組みを行っています。

①交流会やイベントを通じた魅力発信

②マンガや動画による魅力発信



Uターン希望者を支援

③新潟暮らしや転職についてのオンライン相談

12月～金曜10時～17時、土曜10時半～16時

※祝・休日、年末年始除く。1人1時間

甲「HAPPYターン」から申し込み

④移住した人などに支援金を交付

甲所定の申請書を雇用・新潟暮らし推進課へ ※予算がなくなり次第終了。申請書、交付要件、申請期限など詳しくは「HAPPYターン」に掲載



タイプ	対象	金額
就業・起業	就業・起業などにより東京圏から新潟市に移住した人	単身60万円、2人以上世帯100万円 ※17歳以下1人につき100万円加算
テレワーク	テレワークにより三大都市圏から新潟市に移住した人	単身30万円、2人以上世帯50万円
子育て	就業・起業などにより東京圏から子どもと一緒に新潟市に移住した人	世帯50万円
体験居住	三大都市圏在住で、新潟市に1週間以上テレワークをして体験居住した人	単身3万円、2人以上世帯5万円
学生支援	東京圏の大学に在籍し、就活のために新潟市を訪れた学生	東京-新潟間の往復交通費の1/2 ※上限1万円

首都圏相談窓口

相談窓口	相談内容	所在地・連絡先
新潟暮らし相談窓口(市)	暮らし	東京都千代田区平河町2-4-1 日本都市センター会館9階 ☎03-5216-5133 ✉office.tokyo@city.niigata.lg.jp
にいがた暮らし・しごと支援センター(県)	有楽町オフィス 暮らし	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階 ☎090-1657-7263
	銀座オフィス 仕事	東京都中央区銀座5-6-7 銀座・新潟情報館 THE NIIGATA地下1階 ☎03-6281-9256

数字で分かる！ 新潟暮らしの魅力

新潟市移住ガイドブック [HAPPYターンmag]



新潟と東京での生活を統計データで比較してみました。

※出典：新潟市移住ガイドブック「HAPPYターンmag」

■広々とした住環境

東京よりも安く、広い家で暮らす人が多く、持ち家率も高くなっています。

●土地付き注文住宅費用
新潟市3,669万円(東京都6,105万円)

●1住宅当たり延べ面積
新潟市144.7㎡(東京都109.2㎡)

●持ち家率
新潟市66.5%(東京都42.9%)

■時間に余裕を持てる

大都市圏に比べて通勤・通学時間が短く、睡眠時間を長くとることができます。ゆとりのある生活ができます。

●通勤・通学時間(34歳以下平均)
新潟市57分/日

(東京都97分/日)

●睡眠時間(子育て期の夫・妻平均)
新潟市508分/日

(関東大都市圏489分/日)